

追分高校です



第67回追高祭 NEW

CHALLENGE!
〜僕らで創る追高祭〜

7月12、13日の両日、第67回追高祭が開催されました。今年のテーマは「NEW CHALLENGE!〜僕らで創る追高祭〜」。震災の影響で体育館が使用できないという逆境をチャンスに変えて、例年とは違うことにチャレンジし、追高生みんなで、新しい『追高祭』を創っていかうという想いを込めたテーマとなりました。

1日目は、生徒会が企画した開祭式で追高祭がスタート! 「学級旗披露」「モザイクアート披露」「カラオケ大会予選」を実施。今年のモザイク

アートは『草原に力強く芽を出した双葉』の写真でした。例年とは異なる環境での学校祭となりましたが、この双葉のように追高生にも力強く逞しく学校祭を創りあげて欲しいという想いを込めてこのデザインに決定。昨年よりも色を二色増やし、塗る箇所も多くありましたが、全校生徒で力を合わせ完成させることができました。

午後からは「カラオケ大会決勝」「有志企画」を実施。生徒からの突然の指名で先生方もカラオケで熱唱する場面もあり、大いに盛り上がりました。

2日目の一般公開日は、午前中にPTA後援企画「オフィスモロ縄文太鼓演奏」「公開企画」として各学年「フード」「ドリンク」「アミューズメント」の3部門を行い、駄菓子や飲み物の販売、ゲームコーナーで参加者を楽ませ、授業成果の発表として、ピアノ演奏会や授業展示も各所で行われました。

昼食時には、保護者の方々による「かあちゃん食堂」で、カレーライス、麻婆丼、焼き鳥、焼きそばが振る舞われました。午後は、音楽部の演奏披露、

「よさこい」などによる「クラスアピール」を行い、プログラムは終了。閉祭式の結果発表では、見事3学年が総合優勝となりました。

フィナーレでは、生徒会長・榎本斗さんが「テーマ通り新しいチャレンジができた追高祭だったと思います。3年生は今年が最後ですが、1・2年生は来年、更に良い学校祭を創りあげて欲しいです。これからも全校生徒で追高を良くしていきたいでしょう」と素晴らしい挨拶が行われました。

最後に、安平町教育委員会の方々、追分公民館の方々の尽力により、追分公民館で学校祭を開催することができました。ご協力感謝申し上げます。

輝く!追高のセンパイ

今回は、北翔大学生涯スポーツ学部健康福祉学科へ進学した上根麻央さんです。



Q1 新しい生活はどうですか?

大学生活は大変ですが、毎日充実していて楽しいです!

Q2 追高時代のいちばんの思い出はなんですか?

学校祭です。ひとつのものを作り上げた時の感動は一生の思い出です。

Q3 高校時代にやっておくべきことは何でしょうか?

資格取得です。進路活動をするときに自分のアピールポイントにもなります。

Q4 高校時代にやってよかったことは何ですか?

ボランティアと部活。色々な人との交流でコミュニケーションが高まり、今仕事でも役立っています。

Q5 追高生にメッセージを!

自分の進路を叶えるために勉強を高校1年生からしっかりと、友達との思い出もたくさん作ってください!

▼8月の主な行事予定

19日 全校集会
28日 前期期末考査(〜30日)

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎2555)

〒059 - 1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追高の今」をご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校